

陸軍

一 新舊師團長着(離任)ニ伴ヒ在「セレンバン」部隊

ハ沿道ニ増列ス

依テ左ノ通り心得ベシ

左記

新師團長着任時

五月二十日十六時三十分迄ニ「セレンバン」驛東南方

約五〇米ノ三又路ヲ右翼トシ

ヨリⅡ RIA TA 凡 凡 IBCノ順序ニ東北ニ面

シテ増列ス

舊師團長離任時

六月一日九時三十分迄ニ「セレンバン」驛前ヨ

右翼トシ前記順序ニ西南ニ面シテ増列ス

服装ハ軍装ニシテ背囊ヲ除キ防着帽着用

略綬佩用トス

0453

現在頁六	七	〇	名
五月二十六日	火曜日	晴	於クアラピラー
一中隊ハ十時山口少尉以下三十名	シユアセ	才面	
ニ示威並ニ土民ノ動靜搜索ノタメ	肅清	行軍ヲ	
實施ス	十四時三十分	全員異常ナク	歸隊ス
土民ノ動靜異常ナシ			
ニ午後勤務下番者ノ外出ヲ許可ス			
外出人員十八名	十八時	全員異常ナク	歸隊ス
ニ十八時ヨリ	日直下士官ヲシテ	假標ノ	刺突並ニ
休標ヲ實施セシム			
勤務	四木日ノ勤務員左ノ如シ		
	巡察下士官	高永	軍曹
	日直下士官	山本	兵長
	日直上等兵	高原	上等兵

(納谷典・東京)

0454

	第一分哨	竹内伍長
	第二分哨	高橋伍長
	第三分哨	佐々木上等兵
命令五	歩兵第五聯隊日日命令 五月二十六日一六 セレムバン部隊本部 一、前部隊長渡邊大佐ニ對シ離任式ヲ舉行ス 依テ左ノ通り心得ベシ 二、日時部隊 別紙部隊長行動豫定ノ如シ 三、在セレムバン部隊ハ大本少佐ノ指揮ヲ以テ 五月二十七日十七時五十分迄ニ第二大隊講 堂ニ集合スベシ	

陸軍

0455





第二分哨	加谷 兵長
第三分哨	以下 五名 藤崎 伍長
會報	五月二十七日一五〇〇 セラムハン部隊本部 以下 五名
美勳	一、光學兵器ノ毀損狀況ヲ別紙様式ニ依リ調査 ノ上六月三日迄ニ提出相成度 陸軍上等兵 唐崎理一郎
現在員	第七野戰病院入院中ノ歳本日退院中隊 復歸ス
月日	五月二十八日 木曜日 晴 於クアラビラー
現在員	七 一名
月日	二十時ヨリ十三時迄 兵營西側廣場ニテ中隊軍 曹以下二十三名分隊教練ヲ實施ス

(納谷典・京東)

0458

陸軍

勤務		二、午後勤務下番者ヲ御師曹長ニ指揮セシメ十六時ヨリパークレニ外出ヲ許可ス	
四、本日、勤務員左ノ如シ		十八時三十分異常ナク歸隊ス	
巡察下士官		三十九時ヨリ日直下士官ヲシテ体操銃劍術ヲ實施セシム	
日直下士官	中塚 軍曹	日直上等兵	打坂 伍長
第一分哨	桂 伍長	第二分哨	平岡 上等兵
第二分哨	以下五名	第三分哨	倉本 伍長
第三分哨	以下五名		林上 等兵

0459

命令五	歩兵第十聯隊日日命令	五月二十八日一四〇〇 セラムバン部隊本部	以下五名
一本二十八日新聯隊長高橋大佐着任セラル	依テ在「セラムバン」部隊ハ出迎ニ爲左ノ通り心得ベシ	ハ集合時刻	
五月二十八日一七時〇分	ハ集合場所及隊形	第二大隊本部前ヲ右翼トシ	
B3 II RIA TA 汎ノ順序ニ東面ノ二列横隊	トス	3. 服装ハ軍帽ノ軍装トシ帽ハ戦帽略綬佩用	
トス	歩兵第十聯隊日日命令	五月二十八日一四〇〇 セラムバン部隊本部	
命令六	一、五月二十九日聯隊長高橋大佐ニ對シ命課布達		

(納谷典・京東)

0460



式ヲ行フ

概テ左ノ通り心得ヘシ

ハ在セレムバン部隊ハ宮崎部隊長ノ指揮ヲ以テ

八時三十分迄ニセレムバン前廣場ニ東面ノ

縦隊横隊ノ一線ニ整列スベシ

但シ聯隊砲連射砲通信中隊ハ宮崎部隊ノ

左翼ニ上記ノ順序ニ整列スベシ

メ梅村隊長ハ軍旗護衛ノ為一ヶ小隊ヲ八時迄

ニ聯隊本部前ニ差出シ聯隊副官ノ指示ヲ

受ケシムベシ

式次第

(一) 軍旗奉迎

(二) 部隊長臨場

(三) 命探布達



現在頁 八	六 九 名	本日診断、結果入院ス	同	陸軍一等兵	略綬佩用トス	服装ハ儀式ノ場合ノ軍装トシ 戦帽ヲ着用シ	隊ハ銃(砲)ヲ除ク	4 一般ニ中隊ハニヶ小隊ノ徒歩編成トシ 重火器部	(1) 部隊長退場	(2) 敬 禮	(3) 軍旗奉送	(4) 部隊長訓示	(5) 分 列	(6) 敬 禮
			山 田 松 大	柿 本 博										

(納谷典・京東)

0462

陸軍

五月二十九日	金曜日	晴後雨	於クアラビラー
二十時ヨリ十三時迄	藤崎任長以下二十二名陣中勤務	分哨ノ動作ヲ實施セシム	
二午後ハ全員ヲ以テ金内外ノ清潔整頓ヲ實施セシム		十八時無事終了ス	
勤務	二本日ノ勤務員左ノ如シ		
巡察下士官	中塚軍曹		
日直下士官	打坂伍長		
日直上等兵	平岡上等兵		
第一分哨	竹内伍長		
	以下五名		
第二分哨	北佳伍長		
	以下五名		
第三分哨	高橋伍長		

0463



現在頁 日	現在頁 四 六 九 名 五月三十日 土曜日 晴 於クアラピラー 一、前聯隊長渡邊大佐ハ隊定ヲ變更シ本日「バハウ」 並ニ「クアラピラー」ニ離任式ヲ行ハセラル 依テ中隊ハ 午前中班隊ノ清潔整頓並ニ身邊整理ヲナシタル 後舍内外ノ清潔整頓ヲ實施セシム 二十三時前聯隊長「バハウ」著離任式ヲ行ヒタル後十六 時「クアラピラー」ニ到着小憩ノ後離任式ヲ行ヒ左記訓 示ヲ賜フ行ワル
	<p>左 記</p> <p>皆ハ作戰以來此ノ聯隊長ヲ中心トシ良ク慕々タル 武勲ヲ樹テ感激ニ堪ヘナイ</p> <p>新聯隊長ハ識見技量共ニ勝レタル人デアアル</p>

(納谷典・京東)

0464

陸軍

皆ハ今後新聯隊長ヲ中心トシ一層歩兵第  
上聯隊ノ名譽ヲ發揚セントラ望ム  
又皆ハ各自統ヘテガ日本ヲ代表スル外交官タル  
ニトテ銘肝シ旨肅旨戒益ニ奮闘サレニト  
ラ望ム

三十九時ヨリ日直下士官ヲシテ休養假標利矣ヲ實施  
セシム

勤務  
日本日ノ勤務員左ノ如シ

巡察將校 御 端 普 長

日直下士官 念 本 伍 長

日直上等兵 林 上 等 兵

第一分哨 八 木 上 等 兵

以下 五 名

第二分哨 藤 崎 伍 長

0465





會報六	會報	五月三十日一五〇〇 セルムバン部隊本部	陸軍
現在員名	六凡名	一、上海殘置荷物招致等、為是非出張、必要アラバ出張申請ヲ、六月二日迄ニ提出セラレ度	
月日	五月三十一日 日曜日 晴後雨 於クアラピラー		
一、渡邊大佐ハ本日十一時「タムピン」ニ向ヒ出發セラ ル、ヲ以テ衛門前道路ニ整列ヲナシ最後ノ見 送リヲナス			
二、午前中日直下士官ヲシテ自轉車ノ手入ヲナシム 三、午後八一般ニ休務トシ十八時ヨリ假標刺突這ニ 休標ヲ實施セシム			
勤務	四、本日ノ勤務員左ノ如シ		
巡察將校	郷端曹長		
日直下士官	倉本伍長		

0467

